

令和 6 年 8 月 2 日

鹿児島県公安委員会

再発防止対策の策定に当たっての公安委員会コメント

公安委員会は、再発防止対策の策定に当たり、県警察に対し、全ての警察職員が参加すること、また、一連の非違事案の原因分析に止まらず、県警察の在るべき姿について議論すべきことを意見いたしました。

この意見を受け、県警察では、所属長以上の幹部職員を対象としたヒアリングや若手・女性・中堅職員との座談会、全職員を対象にした Web アンケート等を行うとともに、警察署協議会の代表者からもご意見をいただくなど、組織内外からの意見聴取等の機会を設けたほか、県民等の皆様から警察宛てに届いた県警察に対する御意見や、県議会における御指摘を含め、広く県警察の組織運営に関する意見や要望をいただきました。

また、私ども公安委員としては、再発防止対策プロジェクトチームの会合に出席し、意見を述べるなど、積極的に関与させていただきました。

ただ、今回策定された再発防止対策は、策定して終わりではなくここからがスタートです。

今後、公安委員会としても、再発防止対策の推進状況等の確認や検証を行い、今回策定した対策について不断に見直しを図るなどして、県警察が県民から再び信頼される組織となるように、引き続き関与してまいります。

以 上